

大学の様々な取り組み

本学Webサイトに掲載された記事を中心に紹介します。＜2023年11月～2024年6月＞
社名および役職名などは、記事掲載時の情報です。

2023年度(第141回)中央大学卒業式・大学院修士学位授与式を挙

2024年3月24日、25日に卒業式、修士学位授与式を挙りました。多くの卒業生・修了生が出席し、河合久学長より総代・代表に学位記が授与されました。式典終了後、各学部・研究科に分かれてそれぞれの会場で学位記授与を行いました。



2023年度国家公務員採用総合職試験 合格祝賀会を開催

2023年度国家公務員採用総合職試験に68名が合格し、2023年11月18日にアルカティア市ヶ谷にて合格祝賀会を開催しました。当日は合格者の祝福のため、多くの本学卒業生の方々にご出席いただきました。祝賀会では、河合久学長の挨拶、ご来賓の卒業生を代表して地方税共同機構監事の山田幸夫様からご祝辞をいただき、中島康予常任理事からの発声に続いて乾杯いたしました。公務員志望者に対して、公務員基礎講座、秋試験(教養区分)対策ゼミ、面接直前期に取り組む直前対策講座や卒業生から直接話を聞くことができるイベント等、充実した支援を行っています。



パネル展「戦争を生きた先輩たち～中央大学出身の特攻隊員～」を開催

2023年12月4日から12月9日に中央大学国際情報学部と知寛特攻平和会館の共同企画展「戦争を生きた先輩たち～中央大学出身の特攻隊員～」を国際情報学部市ヶ谷田町キャンパス1階エントランスホールにて開催しました。2023年は学徒出陣から80年目にあたります。本企画展は中央大学出身の特攻隊員58人のデータを紹介するなど、中央大学の先輩たちの記憶を後世につなげていくことを目的としています。市ヶ谷田町キャンパス1階に設置されている9面マルチスクリーンでは、知寛特攻平和会館ONLINE MUSEUMの映像も流れ、知寛飛行場跡地などの戦争遺跡の現在の様子を動画で知ることでもできるようにし、学生だけでなく一般の方々にも多く見学していただきました。



2024年度中央大学入学式を挙

2024年4月2日、多摩キャンパス第一体育館アリーナにおいて、2024年度入学式を挙りました。全学部、全大学院(専門職大学院を除く)の新入生が多数出席しました。同伴者の方々には、多摩キャンパス9号館・8号館において、中継映像をご視聴いただきました。



2023年度公認会計士試験 合格祝賀会を開催

2023年度公認会計士試験に55名が合格し、2023年12月18日にホテル東京ガーデンパレスにて2023年度公認会計士試験 合格祝賀会を開催しました。祝賀会は、河合久学長が挨拶に立ち、日本公認会計士協会会長の茂木哲也様をはじめとする会計士界の来賓の皆さまからご祝辞を頂戴し、和やかな雰囲気の中、多くの合格者、ご来賓の方々にご出席いただきました。



大学では初となるAIを活用した就活面談練習システム「Chu活ポット」の提供を開始

キャリアセンターは、2024年4月15日より、生成系AIを使った就活面談練習システム「Chu活(チューカツ)ポット」を、本学理工学生を対象に後樂園キャンパスで新たに導入しています。本システムは本学理工学部卒の水谷林太郎氏(現 株式会社サイアス主任研究員)が開発したもので、既成のAI技術を組み合わせたスキームによりマルチモーダルな3Dアバターを相手に、就活面接の練習ができます。利用者は、本番を想定した環境で自己PRやガクチカ(学生時代に力を入れたこと)、研究内容の受け答えなどの練習ができ、対人面接に慣れていない学生などが本番前の模擬練習として活用できます。また、面接後には即座にフィードバックやアドバイスも受けられ、より本番に生かせる実践的な練習の場を提供します。



インドネシア共和国 Heri Akhmadi 特命全権大使らが学長・副学長を表敬訪問

2024年6月13日、インドネシア共和国在日本大使館 Heri Akhmadi 特命全権大使らが中央大学を表敬訪問し、河合久学長、国松麻季副学長(グローバル化展開担当)と会談しました。会談には、インドネシア、イスラームを研究分野とする総合政策学部加藤久典教授が同席しました。表敬訪問に先立ち、全権大使は、総合政策学部のインドネシア語の履修生を中心とした約100人を対象に特別講演会を実施しました。



国立中央大学(台湾)と博士課程前期課程におけるダブル・ディグリー実施に関する覚書を締結

2024年4月25日、大学院理工学研究科は国立中央大学(台湾) College of EngineeringおよびCollege of Scienceとの間で、博士課程前期課程のダブル・ディグリープログラム実施に関する覚書を締結しました。両大学は2010年に全学協定を締結して以来、教職員の交流、学生交流等、様々な学術交流活動を行ってきました。両大学院は本覚書に基づいて大学院生を相互派遣し、相手大学へ2セメスター留学する予定です。留学を終えて本属大学に戻った後、要件を満たした学生には両大学院からそれぞれ学位が授与されます。両大学の交流・連携をより一層強化し、教職員・学生の交流の拡大等、更なる発展に貢献していきます。



グローバル・アントレプレナーシップ・キックオフ・シンポジウムを開催

2024年6月22日に多摩キャンパスFOREST GATEWAY CHUO3階ホールにて、グローバル・アントレプレナーシップ・キックオフ・シンポジウムを開催しました。司会には本学卒業生の国山ハセン氏を迎え、文部科学副大臣 今枝宗一郎氏、東京都副知事 宮坂孝氏、武蔵野大学アントレプレナーシップ学部長 伊藤羊一氏が登壇したほか、卒業生の起業家や大企業の若手有志団体ONE JAPANのメンバーらが参加しました。また、本学学生・附属生の活動発表も行われ、熱気と刺激にあふれるイベントとなりました。同日開催された懇談会においては、大村雅彦理事長、河合久学長をはじめ、常任理事や学部長らが出席し、今枝副大臣や宮坂副知事に対して本学の取り組みについて説明を行いました。本学ではグローバル・アントレプレナーシップ教育を、「世界で活躍できる力とグローバルな視点を持ったアントレプレナーシップ(起業家精神)を育む教育」と定義し、起業という限定的な活動に留めず、世界に通じるエコシステムのなかで新たな価値創造に挑戦するマインドを広く醸成することを目指します。

タイ・パンヤピワット経営大学との協定書締結(グローバルインターンシップ実施)

2024年3月18日にタイ・パンヤピワット経営大学(PIM)にて、商学部とPIMとのインターンシップ・プログラム協定に関する署名式を行いました。署名式には本学から、商学部のグローバル・プロフェッショナル・プログラムB2(グローバルキャリア/タイI・II)を担当する斎藤正武教授が、PIMからはスピチャヤー教養学部長、ウィッサヌ教養学部ビジネス日本語学科長、ウィーリサーインターナショナル・カレッジ学部長代理が参席しました。商学部では、プログラム科目『グローバル・プロフェッショナル・プログラム』を開講しており、海外における多様な価値観、文化、習慣、課題を理解することで、語学力を活かして海外インターンシップや国内外の実態調査に積極的に参加することができます。



就労移行支援事業を行うGIURI株式会社との就職支援に関する協定を締結

キャリアセンターと東京都文京区で就労移行支援事業を行うGIURI株式会社(ジウリ)は、2024年6月4日に就職支援に関する協定を締結しました。本協定は、地域の就労支援機関と大学が連携して、心身に配慮が必要な理工学生の就職活動を支援し、需要の高い理工系人材がミスマッチなく、本人が望む形で就労できる環境を獲得するまでを手助けすることを目指します。これを機に、従来の就労移行支援事業所ではサポートの対象外であった受給者証を持っていない学生や就活年次後の低学年からでも支援を受けられるようになります。

